

◆ 学習院桜友会の皆様へ特別割引のご案内 ◆

東京芸術劇場マエストロシリーズ トマーシュ・ネトピル & 読売日本交響楽団

■ 近い将来、楽壇を担うであろう次世代の巨匠ネトピルによるマーラー・プログラム

東京芸術劇場主催の2022年11月20日(日)に開催される「トマーシュ・ネトピル & 読売日本交響楽団」の特別割引のご案内です。学習院桜友会の皆様にS席、A席、B席を定価から2割引にてご提供させていただきます。是非この機会にお申込みください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

■ 公演詳細

◆ 2022年11月20日(日)14:00開演 (13:00ロビー開場)

【会場】東京芸術劇場 コンサートホール

【出演】指揮:トマーシュ・ネトピル、バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ*
管弦楽:読売日本交響楽団

【曲目】マーラー/歌曲集『さすらう若人の歌』*、交響曲第1番 二長調「巨人」

■ 特別割引価格[2割引] 全席指定・税込 (枚数限定)

S席: 6,500円⇒ **5,200円** C席: 3,500円
A席: 5,500円⇒ **4,400円** D席: 2,500円
B席: 4,500円⇒ **3,600円** (高校生以下: 1,000円)



※感染予防および公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前予約・引き取り・購入をおすすめいたします。※未就学児のご入場はお断りいたします。※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金(定価販売のC・D席のみ適用)でご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスまでお問い合わせください(要事前予約)。※都合により出演者等が変更になる可能性がございます。※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。

■ 受付期間 【公演日前日(11月19日(土)19:00)まで】

■ 特別割引チケット お申込方法

手数料・利用料について

お電話予約で、コンビニ引取をご選択された場合、チケット代金以外に発券手数料110円/枚かかりますので、あらかじめご了承ください。

①電話予約

東京芸術劇場ボックスオフィス電話
0570-010-296

※営業時間: 10:00~19:00 (休館日を除く)

- 営業時間内にボックスオフィスへお電話ください。
- ご予約の際、「学習院桜友会会員です」とお伝えください。
- 車いす席・障害者割引:取扱いあり。

②窓口販売

東京芸術劇場ボックスオフィス窓口

営業時間 **10:00~19:00** (休館日を除く)

- 営業時間内にボックスオフィスへお越しください。
- ご購入の際、「学習院桜友会会員です」とお伝えください。
- 車いす席・障害者割引:取扱いあり。

ご注意

- お電話でご予約時に、チケット代金のお支払方法をクレジットカード決済以外をご選択の場合、予約の有効期間が(予約日から7日間)ございます。有効期間を過ぎますと予約が無効となりますのでお気をつけください。
- 車いす席・障害者割引の取扱いあり。直接東京芸術劇場ボックスオフィスへお問合せください。
- 上記受付期間外、当日券での対応は一切できかねますのでご了承ください。
- ご来場前に必ず当劇場ウェブサイト内注意事項および本公演の最新情報をご確認の上、マスク着用にてご来場ください。

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)

東京芸術劇場マエストロシリーズ

トマーシュ・

ネトピル

響読

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

近い将来、楽壇を担うであろう
次世代の巨匠ネトピルによる
マーラー・プログラム

マーラー

歌曲集『さすらう若人の歌』*

交響曲第1番 二長調 「巨人」

指揮:トマーシュ・ネトピル

バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ*

管弦楽:読売日本交響楽団

2022

11/20 (日) 14:00

東京芸術劇場コンサートホール

Sunday 20th November 2022, 14:00
Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)
<https://www.geigeki.jp/>

S ¥6,500 A ¥5,500

B ¥4,500 C ¥3,500

D ¥2,500 高校生以下 ¥1,000

一般発売:6/25(土)

芸劇メンバーズ先行発売:6/18(土)

※未就学児入場不可。

※都合により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

主催 ■公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
共催・事業提携 ■読売日本交響楽団

助成 ■文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

文芸春秋

GUSTAV MAHLER
LIEDER EINES FÄHRENDEN GESELLEN
SYMPHONIE NR.1 D-DUR "TITAN"

TOMÁŠ NETOPIL
YOMIURI NIPPON SYMPHONY ORCHESTRA
VITALY YUSHMANOV

読響
YOMIURI
1962-2022

東京芸術劇場と事業提携を結ぶ読売日本交響楽団によるコンサートシリーズ。

今年は、「チェコの次世代を担う指揮者」として欧州で手腕を振るうトマーシュ・ネトピルが登場する。

マーラーを得意とするネトピルが、交響曲第1番「巨人」をメインに、同作品と同時期に作曲され密接な関係にある歌曲集『さすらう若人の歌』を取り上げる。

ソリストには、東京音楽コンクールの入賞者であり、東京芸術劇場のオペラシリーズでも実績を積み活躍の場を広げるヴィタリ・ユシュマノフ。

読響とネトピルは、2019年11月の定期演奏会以来の共演となり、冴え渡った演奏で魅せた相性の良さは記憶に新しい。

チェコと深い関係があるマーラーの音楽に強く共感しているというネトピルが真摯に取り組む“マーラー・プログラム”。

マーラーを聴くにふさわしい音空間の東京芸術劇場コンサートホールで、至極の時を体験したい。



トマーシュ・ネトピル / 指揮

Tomáš Netopil, Conductor

シンフォニーとオペラの双方で国際的に活躍し、充実した音楽づくりで注目を浴びるチェコの俊英。チェコでヴァイオリンと指揮を学んだ後、ストックホルム王立音楽院でヨルマ・パヌラに指揮を学び、2002年の第1回ショルティ国際指揮コンクールに優勝して話題を呼んだ。プラハ国民劇場、エステート劇場の音楽監督などを歴任し、現在はドイツの名門エッセン歌劇場とエッセン・フィルの音楽総監督を務め、今シーズンで在任9年目を迎える。またチェコ・フィルの首席客演指揮者を務めており、プラハでのコンサートのほか、プラハ・ドヴォルザーク音楽祭を含むツアーでも指揮し、好評を博した。これまでに、ベル

リン・フィル、バイエルン放送響、ウィーン響、ドレスデン国立歌劇場管、パリ管、フランス国立管、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、チューリヒ・トーンハレ管などに客演。オペラでの活躍も著しく、エッセン歌劇場に留まらずウィーン国立歌劇場やドレスデン国立歌劇場、他にベルリン・ドイツ・オペラ、バイエルン国立歌劇場、パリ国立オペラ、チューリヒ歌劇場、ザルツブルク音楽祭などにも出演している。ヤナーチェク、マルティヌーなどのチェコの作品を得意とするほか、モーツァルト、ワーグナー、R.シュトラウス作品などでも高い評価を得ており、録音も多数。エッセン・フィルとマーラーの交響曲第6番、第9番を録音しており、音楽誌などで絶賛された。



ヴィタリ・ユシュマノフ / バリトン

Vitaly Yushmanov, Baritone

サントペテルブルク生まれ。マリンスキー劇場の若い声楽家のためのアカデミーで学ぶ。ドイツのライプツィヒ音楽演劇大学を卒業。2013年秋以降たびたび来日し日本各地で演奏。2015年春より日本に拠点を移す。これまでに「ドン・カルロ」「ドン・ジョヴァンニ」「ラインの黄金」など多数のオペラに出演。2019年には日本語上演「ドン・ジョヴァンニ」のタイトル・ロール、2020年には、井上道義指揮・野田秀樹演出「フィガロの結婚」のアルマヴィーヴァ伯爵役で全国4公演に出演。2021年には新国立劇場にて、ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオラント」のダブルビル公演に両演目とも出演し

好評を博した。またサントリーホールでのプレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団との共演をはじめ、日本各地のオーケストラでのソリスト、東京・春・音楽祭など音楽祭への参加、そしてソロ・リサイタルなど数多くのコンサートに出演している。2021年東日本大震災10周年記念プロジェクト『世界をつなぐ「花は咲く」』に参加しNHKでたびたび放送されるほか、BSテレ東「ワタシが日本に住む理由」にも出演。また出版では、ヴィタリ〜人生って不思議なものでね〜や「はじめてでも美味しく作れるロシア料理」を執筆するなど多方面で活躍している。CDはデビューアルバム『歌の翼に』ほか、最新アルバム『「夢」探しながら〜』を含む4枚をリリース。日本トスティ歌曲コンクール2015 第1位および特別賞、第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位、第52回日伊声楽コンクール第1位および最優秀歌曲賞受賞。

読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

読売日本交響楽団は1962年、オーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。歴代常任指揮者には、若杉弘、レクナー、フリーベック・デ・ブルゴス、アルブレヒト、スクロヴァチェフスキら世界的指揮者が並び、2019年4月からはセバステリアン・ヴァイグレが第10代常任指揮者を務めている。現在、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、赤坂のサントリーホールや池袋の東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催している。また、演奏会などの様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されている。東京芸術劇場とは事業提携を結んでおり、多くのコンサートのみならず、シアターオペラへの出演や、教育関連事業など、多彩なプロジェクトを共同で展開している。

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)

<https://www.geigeki.jp/t/>

読響チケットセンター 0570-00-4390 (年中無休10:00~18:00)

<http://yomikyo.pia.jp/>

チケットぴあ <https://pia.jp/t/geigeki/> (Pコード:218-903)

イープラス <https://eplus.jp/geigeki/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:35665)

【ご来場いただくお客様へ】

東京芸術劇場では、新型コロナウイルス感染症対策を実施しております。ご来場いただく際は、必ずホームページで注意事項や公演の最新情報をご確認の上、マスク着用にてご来館ください。また、体調不良が認められる場合は、ご入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。



東京芸術劇場における新型コロナウイルス感染症対策にご来館される皆さまへのお願い ▶

チケット料金 / 座席表 (全席指定・税込)

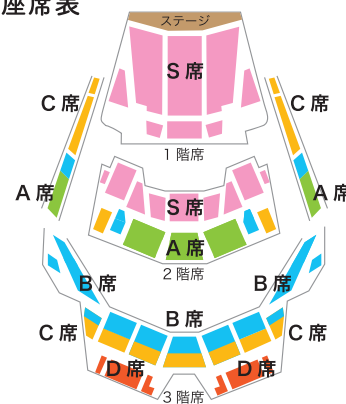
S ¥6,500

A ¥5,500

B ¥4,500

C ¥3,500

D ¥2,500



一般発売 6/25(土) [芸劇メンバーズ先行(WEB先着) 6/18(土)]

※高校生以下チケット1,000円は、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い。(枚数限定・要証明書)

※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスまでお問合せください。(要事前予約)

※未就学児入場不可。

※都合により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。

※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、自席にご案内できない場合がございます。

※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。

【託児サービス】

東京芸術劇場で公演をご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます。

(有料・定員制・土日祝を除く希望日1週間前までに要申込)

株式会社ミラクス ミラクスシスター

お問合せ:0120-415-306(平日9:00~17:00)

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区池袋1-8-1

TEL:03-5391-2111

<アクセス> JR, 東京外池, 東武東上線, 西武池袋線池袋駅

西口より徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口で直結しています。

